

ご利用の前に必ずお読みください

SO-03Eのご利用にあたっての注意事項

安全上／取り扱い上のご注意



1271696121

13.3 (1版) 1271-6961.2

本端末のご利用にあたっての注意事項

- 本端末は、1モードのサイト(番組)への接続や1アプリなどには対応しておりません。
- 本端末は、データの同期や最新のソフトウェアバージョンをチェックするための通信、サーバーとの接続を維持するための通信など一部自動的に通信を行う仕様となっています。また、アプリケーションのダウンロードや動画の視聴などデータ量の大きい通信を行うと、パケット通信料が高額になりますので、パケット定額サービスのご利用を強くおすすめします。
- モバイルキャスは通信と連携したサービスであるため、サービスのご利用にはパケット通信料が発生します。パケット定額サービスの加入を要する場合がございます。
- お客様ご利用のアプリケーションやサービスによっては、Wi-Fi通信中であってもパケット通信料が発生する場合があります。
- 本端末ではマナーモードに設定中でも、シャッター音やアラームなどの音声は消音されません。
- 画面ロック解除画面にオペレーター名が表示されます。
- お客様の電話番号(自局番号)は、ホーム画面で「基本機能」>「設定」>「[設定]」>「[プロフィール情報]」>「[端末の状態]」をタップして、「電話番号(MDN)」で確認できます。
- 本端末のソフトウェアバージョンは、ホーム画面で「基本機能」>「設定」>「[設定]」>「[タブレット情報]」をタップして確認できます。
- パソコンからインターネットを経由してアップデートファイルを取得し、パソコンと本端末とを接続することでソフトウェアを更新することができます。詳細は、「取扱説明書」アプリまたは「取扱説明書(PDFファイル)」をご覧ください。
- 本端末の品質改善を行うため、ソフトウェア更新によってオペレーティングシステム(OS)のバージョンアップを行うことがあります。このため、常に最新のOSバージョンをご利用いただく必要があります。また、古いOSバージョンで利用していたアプリケーションが使用しなくなる場合や意図しない不具合が発生する場合があります。
- 本端末では、ドコモminiUIMカードのみご利用になります。ドコモUIMカード、FOMAカードをお持ちの場合は、ドコモショップ窓口にてドコモminiUIMカードにお取り替えください。
- 紛失に備え、画面ロックを設定し本端末のセキュリティを確保してください。詳細は、「取扱説明書」アプリまたは「取扱説明書(PDFファイル)」をご覧ください。
- 万が一紛失した場合は、Google トーク、Gmail、Google Play などのサービスやFacebook、Twitter、mixi を他の人に利用されないように、パソコンより各種サービスアカウントのパスワード変更や認証の無効化を行ってください。

- 誤ってディスプレイを破損し、液晶が漏れた場合には、顔や手などの皮膚につけないでください。
- 失明や皮膚に傷害を起こす原因となります。
- 液晶が目や口に入った場合には、すぐにきれいな水で洗い流し、直ちに医師の診断を受けてください。
- また、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにアルコールなどで拭き取り、石鹸で水洗いしてください。

- 一般のゴミと一緒に捨てないでください。
- 発火、環境破壊の原因となります。不要となった端末は、ドコモショップなどで窓口にお持ちいただくか、回収を行っている市町村の指示に従ってください。

- 自動車内で使用する場合、自動車メカメカしくは販売業者に、電波による影響についてご確認の上ご使用ください。
- 車種によっては、まれに車載電子機器に悪影響を及ぼす原因となりますので、その場合は直ちに使用を中止してください。

- お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。異状が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。
- 各商品の材質について→P.12「材質一覧」

- ディスプレイを見る際は、十分明るい場所で、画面からある程度の距離をとってご使用ください。
- 視力低下の原因となります。

- 内蔵電池内部の液体などが漏れた場合は、顔や手などの皮膚につけないでください。
- 失明や皮膚に傷害を起こす原因となります。液体などが目や口に入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。
- また、目や口に入った場合は、洗浄後直ちに医師の診断を受けてください。

- Google が提供するサービスについては、Google Inc.の利用規約をお読みください。また、そのほかのウェブサービスについては、それぞれの利用規約をお読みください。
- Google アプリケーションおよびサービス内容は、将来予告なく変更される場合があります。
- spモード、mopera Uおよびビジネスmoperaインターネット以外のプロバイダはサポートしておりません。
- テザリングのご利用にはspモードのご契約が必要です。
- 本端末は、音声通話およびデジタル通話(テレビ電話、64Kデータ通信)には対応していません。
- ご利用の料金プランにより、テザリング利用時のパケット通信料が異なります。
- 本端末は、パケット定額サービスへの加入を強くおすすめします。
- ご利用時の料金など詳しくは、次のホームページをご覧ください。<http://www.nttdocomo.co.jp/>

安全上のご注意 (必ずお守りください)

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管してください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う危険が迫り過して生じることが想定される」内容です。
	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
	この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷を負う可能性が想定される場合および物理的損害の発生が想定される」内容です。

- 次の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。

	禁止 (してはいけないこと) を示します。
--	-----------------------

3. アダプタ、卓上ホルダの取り扱いについて

	アダプタのコードが傷だらけ使用しないでください。
	火災、やけど、感電の原因となります。
	ACアダプタや卓上ホルダは、風呂場などの湿気の多い場所では使用しないでください。
	火災、やけど、感電の原因となります。
	DCアダプタはマイナースーツ専用です。プラスアース車には使用しないでください。
	火災、やけど、感電の原因となります。
	雷が降り出したら、アダプタには触れないでください。
	感電の原因となります。
	コンセントやシガーライターソケットにつないだ状態で充電端子をショートさせないでください。また、充電端子に手や指など、身体の一部を触れさせないでください。
	火災、やけど、感電の原因となります。
	アダプタのコードの上の重いものをのせないでください。
	火災、やけど、感電の原因となります。
	コンセントにACアダプタを抜き差しするときは、金属製ストラップなどの金属物を接触させないでください。
	火災、やけど、感電の原因となります。
	濡れた手でアダプタのコード、卓上ホルダ、コンセントに触れないでください。
	火災、やけど、感電の原因となります。

- 万が一、水などの液体が入った場合は、直ちにコンセントやシガーライターソケットから電源プラグを抜いてください。
- 火災、やけど、感電の原因となります。

- お手入れの際は、電源プラグをコンセントやシガーライターソケットから抜いて行ってください。
- 火災、やけど、感電の原因となります。

- 本端末を保管する場合は、次の点にご注意ください。
- ・フル充電状態(充電完了後すぐの状態で)での保管
- ・電池残量などの状態(本体の電源がらうない消費している状態)での保管
- 内蔵電池の性能や寿命を低下させる原因となります。
- 保管に達した電池残量は、目安として電池残量が40(パーセント)程度の状態をお勧めします。

- アダプタについてのお願い
- ・充電は、適正な周囲温度(5℃～35℃)の場所で行ってください。
- ・次のような場合は、充電しないでください。
- ・湿気、ほこり、振動の多い場所
- ・充電中、アダプタが温かくなることがありますが、異常ではありません。そのままご使用ください。
- ・DCアダプタを使用して充電する場合は、自動車のエンジンを切ったまま使用しないでください。
- ・カメラを直射日光の当たる場所に放置しないでください。
- ・素子の過熱・腐食や付着の原因となります。
- ・通常はmicroUSB接続端子(ケーブルとヘッドセット接続端子カバー、microSDカード、ドコモminiUIMカード挿入口カバー)を閉じた状態でご使用ください。
- ・強い衝撃を与えないでください。また、充電端子を変形させないでください。
- ・ほこり、水などが入り故障の原因となります。
- ・microSDカードの使用中は、microSDカードを取り外したり、本端末の電源を切ったりしないでください。
- データの消失、故障の原因となります。
- ・磁気カードなどを本端末に近づけないでください。
- キャッシュカード、クレジットカード、テレホンカード、フロッピーディスクなどの磁気データが消失してしまうことがあります。
- ・本端末に磁気を帯びたものを近づけないでください。
- 強い磁気を近づけると誤動作の原因となります。
- ・内蔵電池は消耗品です。
- 使用状態などによって異なりますが、十分に充電しても使用時間が極端に短くなったりときには内蔵電池の交換時期です。内蔵電池の交換につきましては、裏表紙の「故障お問い合わせ先」または、ドコモ指定の故障取扱い窓口までお問い合わせください。
- ・充電は、適正な周囲温度(5℃～35℃)の場所で行ってください。
- ・内蔵電池の使用時間は、使用環境や内蔵電池の劣化度により異なります。

- ドコモminiUIMカードについてのお願い
- ・ドコモminiUIMカードの取り付け・取り外しには、必要以上に力を入れないでください。
- ・4: 想定される与干渉距離が40m以下であることを示します。
- ・8: 想定される与干渉距離が80m以下であることを示します。

- Bluetooth機能を使用する場合のお願い
- ・本端末は、Bluetooth機能を使用した通信時のセキュリティとして、Bluetooth標準規格に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、設定内容などによってセキュリティが十分でない場合があります。Bluetooth機能を使用した通信を行う際にはご注意ください。
- ・Bluetooth機能を使用した通信時にデータや情報の漏洩が発生しても、責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- ・周波数帯について
- ■ ■: 2400MHz～2483.5MHzの全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味します。
- ・IC部分はいつもきれいな状態でご使用ください。
- ・お手入れは、乾いた柔らかい布(めがね拭きなど)で拭いてください。
- ・お客様ご自身で、ドコモminiUIMカードに登録された情報内容は、別にメモを取るなどして保管してくださいようお願いいたします。
- ・万が一登録された情報内容が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

	分解してはいけないことを示す記号です。
	水がかかるところで使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。
	濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。
	指示に基づく行為の強制(必ず実行していただくこと)を示します。
	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。

- 「安全上のご注意」は、下記の項目に分けて説明しています。
- 1. 本端末、アダプタ、卓上ホルダ、ドコモminiUIMカードの取り扱いについて(共通)……………3
- 2. 本端末の取り扱いについて……………5
- 3. アダプタ、卓上ホルダの取り扱いについて……………9
- 4. ドコモminiUIMカードの取り扱いについて……………11
- 5. 医用電気機器近くでの取り扱いについて……………11
- 6. 材質一覧……………12

1. 本端末、アダプタ、卓上ホルダ、ドコモminiUIMカードの取り扱いについて (共通)

	高温になる場所(火のそば、暖房器具のそば、こたつの中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など)で使用、保管、放置しないでください。(衣類のポケットに入れる等して身につける場合も含みます。)
	火災、やけど、けがの原因となります。

- 指定の電源、電圧で使用してください。
- また、海外で充電する場合は、海外で使用可能なACアダプタで充電してください。
- 誤った電圧で使用するると火災、やけど、感電の原因となります。

- ACアダプタ: AC100V
- DCアダプタ: DC12V・24V(マイナスアース車専用)
- 海外で使用可能なACアダプタ: AC100V～240V(家庭用交流コンセントのみに接続すること)

- DCアダプタのヒューズが万が一切れた場合は、必ず指定のヒューズを使用してください。
- 火災、やけど、感電の原因となります。指定ヒューズに関しては、個別の取扱説明書でご確認ください。

- 電源プラグについてはほこりは、拭き取ってください。
- 火災、やけど、感電の原因となります。

- ACアダプタをコンセントに差し込むときは、確実に差し込んでください。
- 火災、やけど、感電の原因となります。

- 電源プラグをコンセントやシガーライターソケットから抜く場合は、アダプタのコードを無理に引っ張らず、アダプタを持って抜いてください。
- 火災、やけど、感電の原因となります。

- 長時間使用しない場合は、電源プラグをコンセントやシガーライターソケットから抜いてください。
- 火災、やけど、感電の原因となります。

- 万が一、水などの液体が入った場合は、直ちにコンセントやシガーライターソケットから電源プラグを抜いてください。
- 火災、やけど、感電の原因となります。

- お手入れの際は、電源プラグをコンセントやシガーライターソケットから抜いて行ってください。
- 火災、やけど、感電の原因となります。

- 環境汚染のため、不要になったドコモminiUIMカードはドコモショップなど窓口に持ちください。
- ICを傷つけたり、不用意に触れたり、ショートさせたりしないでください。データは消失、故障の原因となります。
- ドコモminiUIMカードを落としたり、衝撃を与えたりしないでください。
- ドコモminiUIMカードを曲げたり、重いものをのせたりしないでください。
- 故障の原因となります。
- ドコモminiUIMカードにラベルやシールなどを貼った状態で、本端末に取り付けしないでください。
- 故障の原因となります。

24FH1/XX8/DS4/OF4

- 2.4: 2400MHz帯を使用する無線線を表します。FH/XX/DS/OF: 変調方式がFH-SS、その他の方式、DS-SS、OFDMであることを示します。
- 1: 想定される与干渉距離が10m以下であることを示します。
- 4: 想定される与干渉距離が40m以下であることを示します。
- 8: 想定される与干渉距離が80m以下であることを示します。
- ■ ■: 2400MHz～2483.5MHzの全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味します。
- ・IC部分はいつもきれいな状態でご使用ください。
- ・お手入れは、乾いた柔らかい布(めがね拭きなど)で拭いてください。
- ・お客様ご自身で、ドコモminiUIMカードに登録された情報内容は、別にメモを取るなどして保管してくださいようお願いいたします。
- ・万が一登録された情報内容が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

- ・環境汚染のため、不要になったドコモminiUIMカードはドコモショップなど窓口に持ちください。
- ICを傷つけたり、不用意に触れたり、ショートさせたりしないでください。データは消失、故障の原因となります。
- ドコモminiUIMカードを落としたり、衝撃を与えたりしないでください。
- ドコモminiUIMカードを曲げたり、重いものをのせたりしないでください。
- 故障の原因となります。
- ドコモminiUIMカードにラベルやシールなどを貼った状態で、本端末に取り付けしないでください。
- 故障の原因となります。

24FH1/XX8/DS4/OF4

- 2.4: 2400MHz帯を使用する無線線を表します。FH/XX/DS/OF: 変調方式がFH-SS、その他の方式、DS-SS、OFDMであることを示します。
- 1: 想定される与干渉距離が10m以下であることを示します。
- 4: 想定される与干渉距離が40m以下であることを示します。
- 8: 想定される与干渉距離が80m以下であることを示します。
- ■ ■: 2400MHz～2483.5MHzの全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味します。
- ・IC部分はいつもきれいな状態でご使用ください。
- ・お手入れは、乾いた柔らかい布(めがね拭きなど)で拭いてください。
- ・お客様ご自身で、ドコモminiUIMカードに登録された情報内容は、別にメモを取るなどして保管してくださいをお願いいたします。
- ・万が一登録された情報内容が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

- 利用可能なチャネルは国によって異なります。航空機での使用は、事前に各航空会社へご確認ください。
- Bluetooth機器使用上の注意事項
- 本端末の使用周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局など(以下「他の無線局」と略します)が運用されています。

17

	電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に入れないでください。
	火災、やけど、けが、感電の原因となります。
	分解、改造をしないでください。
	火災、やけど、けが、感電の原因となります。
	水や飲料水、ペットの尿などで濡らさないでください。
	火災、やけど、けが、感電の原因となります。
	防水性能についてはこちらをご参照ください。→P.21「防水／防塵性能」
	本端末に使用するアダプタは、NTTドコモが指定したものを使用してください。
	火災、やけど、けが、感電の原因となります。

	強い力や衝撃を与えたり、投げ付けたりしないでください。
	火災、やけど、けが、感電の原因となります。
	卓上ホルダ用接続端子やmicroUSB接続端子、ヘッドセット接続端子に導電性物質(金属片、鉛筆の芯など)を接触させないでください。
	また、内部に入れないでください。
	火災、やけど、けが、感電の原因となります。
	使用中や充電中に、布団などで覆ったり、包んだりしないでください。
	火災、やけどの原因となります。
	ガソリンスタンドなど引火性ガスが発生する場所に立ち入る場合は必ず事前に本端末の電源を切り、充電をしている場合は中止してください。
	使用中に、充電中、保管時に、異臭、発熱、変色、変形など、いままてと異なるときは、直ちに次の作業を行ってください。
	・電源プラグをコンセントやシガーライターソケットから抜く。
	・本端末の電源を切る。
	火災、やけど、けが、感電の原因となります。

4. ドコモminiUIMカードの取り扱いについて

	ドコモminiUIMカードを取り外す際は断断面にご注意ください。
	けがの原因となります。

5. 医用電気機器近くでの取り扱いについて

- 本記載の内容は「医用電気機器」の電波の影響を防止するための携帯電話端末の使用に関する指針(医療機関協会)に準ずる。

	医療機関の屋内では次のことを守って使用してください。
	・手術室、集中治療室(ICU)、冠動脈疾患監視病室(CCU)には本端末を持ち込まないでください。
	・病棟内では、本端末の電源を切ってください。
	・ロビーなどであっても付着した医用電気機器がある場合は、本端末の電源を切ってください。
	・医療機関が様々な使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。

- 満員電車の中など混雑した場所では、付近に極小型心臓ペースメーカおよび極小型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、本端末の電源を切ってください。
- 電波により極小型心臓ペースメーカおよび極小型除細動器の動作に悪影響を及ぼす原因となります。

- 極小型心臓ペースメーカおよび極小型除細動器などの医用電気機器を装着されている場合は、装着部から本端末は22cm以上離して携帯および使用してください。
- 電波により医用電気機器の動作に悪影響を及ぼす原因となります。

- 自宅療養などにより医療機関の外で、極小型心臓ペースメーカおよび極小型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。
- 電波により医用電気機器の動作に悪影響を及ぼす原因となります。

	くらいついた台の上や傾いた場所など、不安定場所には置かないでください。
	落下して、けがの原因となります。
	湿気やほこりの多い場所や高温になる場所には、保管しないでください。
	火災、やけど、感電の原因となります。
	子供が使用する場合は、保護者が取り扱いの方法を教えてください。また、使用中においても、指示どおりに使用しているかをご確認ください。
	けがなどの原因となります。
	乳幼児の手が届かない場所に保管してください。
	誤って飲み込んだり、けがなどの原因となったりします。
	■ 本端末をアダプタに接続した状態で長時間連続使用される場合には特にご注意ください。
	充電しながらゲームやワンプセグ遊玩などを長時間行うと本端末やアダプタの温度が高くなる場合があります。
	温度の高い場所に直接長時間置かれるとお客様の体質や体調によっては肌に赤みやゆずり、かぶれなどが生じたり、低温やけどの原因となったりする恐れがあります。

2. 本端末の取り扱いについて

- 本端末の内蔵電池の種類は次のとおりです。

表示	電池の種類
	リチウムイオン電池

	火の中に投下しないでください。
	内蔵電池の発火、破裂、発熱、漏液の原因となります。
	釘を刺したり、ハンマーで叩いたり、踏みつけたりしないでください。
	内蔵電池の発火、破裂、発熱、漏液の原因となります。

6. 材質一覧

使用箇所	材質	表面処理
卓上ホルダ(ガイド左)	ABS樹脂	—
卓上ホルダ(飾り)	アルミニウム	アルマイト
卓上ホルダ(クッションスピーカー)	スチレン樹脂	—
卓上ホルダ(ゴム足)	スチレン樹脂	—
卓上ホルダ(スタンド)	ABS樹脂	—
卓上ホルダ(スタンド:ゴム足)	ウレタン樹脂	—
卓上ホルダ(ボタ)	ABS樹脂	—
卓上ホルダ(接続端子)	りん青銅	金メッキ
卓上ホルダ(シートネジ)	ポリカーボネート	—
外装ケース:Black(フレームメ)	ナイロ/樹脂(ガラス入り)	ウレタン塗装処理
外装ケース:White(フレームメ)	ナイロ/樹脂(ガラス入り)	UV塗装処理
外装ケース:Black(ヘッドセット接続端子カバー)	PC/PMMA樹脂、PC樹脂	ハードコート処理、ウレタン塗装処理
外装ケース:White(ヘッドセット接続端子カバー)	PC/PMMA樹脂、PC樹脂	ハードコート処理、UV塗装処理
外装ケース:Black(microUSB接続端子カバー)	PC/PMMA樹脂、PC樹脂	ハードコート処理、ウレタン塗装処理
外装ケース:White(microUSB接続端子カバー)	PC/PMMA樹脂、PC樹脂	ハードコート処理、UV塗装処理
外装ケース:Black(microSDカード/ドコモminiUIMカード挿入口カバー)	PC/PMMA樹脂、PC樹脂	ハードコート処理、ウレタン塗装処理
外装ケース:White(microSDカード/ドコモminiUIMカード挿入口カバー)	PC/PMMA樹脂、PC樹脂	ハードコート処理、UV塗装処理
外装ケース:Black(リアパネル)	PMMA+ガラス繊維	ウレタン塗装処理
外装ケース:White(リアパネル)	PMMA+ガラス繊維	UV塗装処理
外装ケース(サイド/パネル)	PC/PMMA樹脂	ハードコート処理
透明板(カメラ)	PC/PMMA樹脂	AR処理
透明板(ディスプレイ)	ガラス	ハードコート処理
化粧リング(カメラ)	ステンレス鋼	—
サイドキー(電源キー)	アルミニウム合金	陽極酸化膜処理
サイドキー(音量キー)	PC樹脂	UV塗装処理
卓上ホルダ(前ケース)	ABS樹脂	—
卓上ホルダ(後ケース)	ABS樹脂	—
卓上ホルダ(下ケース)	ABS樹脂	—
卓上ホルダ(ガイド右)	ABS樹脂	—

- ・その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合は何かお困りのことが起きたときは、裏表紙の「総合お問い合わせ先」までお問い合わせください。
- ・5GHz機器使用上の注意事項
- 日本で使用できるチャネル番号と周波数は次のとおりです。

	チャネル番号 (Ch)	周波数 (MHz)
5.2GHz帯	36	5,180
	40	5,200
	44	5,220
	48	5,240
5.3GHz帯	52	5,260
	56	5,280
	60	5,300
	64	5,320
5.6GHz帯	100	5,500
	104	5,520
	108	5,540
	112	5,560
	116	5,580
	120	5,600
	124	5,620
	128	5,640
	132	5,660
	136	5,680
	140	5,700

5GHzワイヤレスLAN機器の屋外使用は法令により禁止されています。

Wi-Fi CERTIFIED

- ・方、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するかご利用を中止していただくこと。裏表紙の「総合お問い合わせ先」までお問い合わせください。通信回復のための措置など(例えば、パーティションの設置など)についてご相談ください。

19

- 注意
- ・改造された本端末は絶対に使用しないでください。改造した機器を使用した場合は電波法に抵触します。

- 本端末は、電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明などを受けており、その証として「技適マーク®」が本端末の電子銘版に表示されています。電子銘版は、ホーム画面で「基本機能」>「設定」>「[設定]」>「[プロフィール情報]」>「[法的情報]」>「[認証]」をタップしてご確認ください。

- ・本端末のネジを外して内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。
- 技術基準適合証明などが無効となった状態で使用すると、電波法に抵触しますので、絶対に使用しないようにお願いいたします。

- ・自動車などを運転中の使用にはご注意ください。
- また、傷病者の救護または公共の安全の維持など、やむを得ない場合は対象外となります。
- ・基本ソフトウェアは不正に変更しないでください。
- ソフトウェアの改造とみなし故障修理をお断りする場合があります。
- ・通信中は、本端末を身体から15mm以上離してご使用ください。

- ・その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合は何かお困りのことが起きたときは、裏表紙の「総合お問い合わせ先」までお問い合わせください。
- ・5GHz機器使用上の注意事項
- 日本で使用できるチャネル番号と周波数は次のとおりです。

	チャネル番号 (Ch)	周波数 (MHz)
5.2GHz帯	36	5,180
	40	5,200
	44	5,220
	48	5,240
5.3GHz帯	52	5,260
	56	5,280
	60	5,300
	64	5,320
5.6GHz帯	100	5,500
	104	5,520
	108	5,540
	112	5,560
	116	5,580
	120	5,600
	124	5,620
	128	5,640
	132	5,660

防水／防塵性能

SO-03Eは、microUSB接続端子カバー、ヘッドセット接続端子カバー、microSDカード／ドコモminiUIMカード挿入口カバーを確実に取り付けた状態で、IPX5^{※1}、IPX7^{※2}の防水性能、IPX5^{※3}の防塵性能を有しています。

※1 IPX5とは、内径6.3mmの注水ノズルを使用し、約3mの距離から12.5L／分の水を最低3分間注水する条件であらゆる方向から噴流を当てても、通信端末としての機能を有することを意味します。

※2 IPX7とは、常温で水道水、かつ静水の水深1mのところにSO-03Eを静かに沈め、約30分間放置後に取り出したときに通信端末としての機能を有することを意味します。

※3 IPX5とは、保護適合を指し、直径75μm以下の塵埃（じんあい）が入った装置に通信端末を8時間入れておくはんとせ、取り出したときに通信端末の機能を有し、かつ安全を維持することを意味します。

■ SO-03Eが有する防水／防塵性能でできることについては、「取扱説明書」アプリまたは「取扱説明書（PDFファイル）」をご覧ください。

■ 防水／防塵性能を維持するために

水や粉塵の侵入を防ぐために、必ず次の点を守ってください。

- 常温の水道水以外の液体をかけたり、濡れたりしないでください。
- microUSB接続端子カバー、ヘッドセット接続端子カバー、microSDカード／ドコモminiUIMカード挿入口カバーの閉閉については、「取扱説明書」アプリまたは「取扱説明書（PDFファイル）」をご覧ください。
- microUSB接続端子カバー、ヘッドセット接続端子カバー、microSDカード／ドコモminiUIMカード挿入口カバーはしっかりと閉じてください。接触面に微細なゴミ（髪の毛1本、砂粒1つ、微細な繊維など）が挟まると、水や粉塵が侵入する原因となります。
- マイク、スピーカーなどを突っ込んだものでつつかないでください。
- 落下ささないでください。傷の発生などにより防水／防塵性能の劣化を招くことがあります。
- microUSB接続端子カバー、ヘッドセット接続端子カバー、microSDカード／ドコモminiUIMカード挿入口カバー裏面のゴムパッキンは防水／防塵性能を維持する上で重要な役割を担っています。はがしたり傷つけたりしないでください。また、ゴミが付着しないようにしてください。

■ 水抜きについて
本端末を水に濡らすと、拭き取れなかった水が後から漏れてくることがあります。水抜きの方法については、「取扱説明書」アプリまたは「取扱説明書（PDFファイル）」をご覧ください。

■ 充電の注意事項については、「取扱説明書」アプリまたは「取扱説明書（PDFファイル）」をご覧ください。

- ご使用にあたっての注意事項
次の注意事項を守って正しくお使いください。
 - 付属品、オプション品は防水／防塵性能を有していません。
 - 規定以上の強い水流（6L／分以上の水流：例えば、蛇口やシャワーから肌当てて痛みを感じるほどの強さの水流）を直接当てないでください。SO-03EはIPX5の防水性能を有していますが、故障の原因となります。
 - 万が一、塩水や海水、清涼飲料水がかかったり、泥や土などが付着したりした場合には、すぐに洗い流してください。乾燥して固まると、汚れが落ちにくくなり、傷や故障の原因となります。
 - 熱湯に浸けたり、サウナで使用したり、温風（ドライヤーなど）を当てたりしないでください。
 - 本端末を水中で移動させたり、水面に叩きつたりしないでください。
 - 水道水に漬けるときは、30分以内としてください。
 - プールで使用するときは、その施設の規則を守って、使用してください。本端末は泳ぎに浮きません。
 - 水滴が付着したまま放置しないでください。寒冷地では凍結し、故障の原因となります。
 - マイク、スピーカーに水滴を残さないでください。動作不良となる恐れがあります。
 - microUSB接続端子カバー、ヘッドセット接続端子カバー、microSDカード／ドコモminiUIMカード挿入口カバーが開いている状態で水などの液体がかかった場合、内部に液体が入り、感電や故障の原因となります。そのまま使用せずに電源を切って、ドコモ指定の故障取扱窓口へご連絡ください。
 - microUSB接続端子カバー、ヘッドセット接続端子カバー、microSDカード／ドコモminiUIMカード挿入口カバー裏面のゴムパッキンが傷ついたり、変形したりした場合は、ドコモ指定の故障取扱窓口にてお取り替えください。
 - 充電時は、本端末が濡れていないか確認してください。本端末が濡れている状態では、絶対に充電しないでください。

実際の使用にあたって、すべての状況での動作を保証するものではありません。また、調査の結果、お客様の取り扱いの不備による故障と判明した場合、保証の対象外となります。

21	22	23	24	25	26
----	----	----	----	----	----

End User Licence Agreement／エンドユーザーライセンス契約

End User Licence Agreement

Software delivered with this device and its media is owned by Sony Mobile Communications AB, and/or its affiliated companies and its suppliers and licensors.

Sony Mobile grants you a non-exclusive limited licence to use the Software solely in conjunction with the Device on which it is installed or otherwise delivered. Ownership of the Software is not sold, transferred or otherwise conveyed. Do not use any means to discover the source code or any component of the Software, reproduce and distribute the Software, or modify the Software. You are entitled to transfer rights and obligations to the Software to a third party, solely together with the Device with which you received the Software, provided the third party agrees in writing to be bound by the terms of this Licence. This licence exists throughout the useful life of this Device. It can be terminated by transferring your rights to the Device to a third party in writing. Failure to comply with any of these terms and conditions will terminate the licence immediately.

Sony Mobile and its third party suppliers and licensors retain all rights, title and interest in and to the Software. To the extent that the Software contains material or code of a third party, such third parties shall be beneficiaries of these terms. This licence is governed by the laws of Sweden. When applicable, the foregoing applies to statutory consumer rights.

In the event Software accompanying or provided in conjunction with your device is provided with additional terms and conditions, such provisions shall also govern your possession and usage of the Software.

エンドユーザーライセンス契約

本製品及び付属のメディアに含まれるソフトウェア（以下「本ソフトウェア」という）は、Sony Mobile Communications AB（以下「ソニーモバイル」という）及び／又はその子会社、サプライヤー、ライセンサーがその権利を有するものとします。

ソニーモバイルは、お客様に対し、本ソフトウェアについて、本製品と共に使用する場合に限り、非独占、限定的なライセンス（以下「本ライセンス」という）を許諾します。

27	28	29	30	31	32
----	----	----	----	----	----

33	34	35	36	37	38
----	----	----	----	----	----

39	40	41	42	43	44
----	----	----	----	----	----

45	46	47	48	49	50
----	----	----	----	----	----

51	52	53	54	55	56
----	----	----	----	----	----

57	58	59	60	61	62
----	----	----	----	----	----

63	64	65	66	67	68
----	----	----	----	----	----

販売元 株式会社NTTドコモ	69	70	71	72	73
製造元 ソニーモバイルコミュニケーションズ株式会社	74	75	76	77	78

■ 水抜きについて
本端末を水に濡らすと、拭き取れなかった水が後から漏れてくることがあります。水抜きの方法については、「取扱説明書」アプリまたは「取扱説明書（PDFファイル）」をご覧ください。

■ 充電の注意事項については、「取扱説明書」アプリまたは「取扱説明書（PDFファイル）」をご覧ください。

- ご使用にあたっての注意事項
次の注意事項を守って正しくお使いください。
 - 付属品、オプション品は防水／防塵性能を有していません。
 - 規定以上の強い水流（6L／分以上の水流：例えば、蛇口やシャワーから肌当てて痛みを感じるほどの強さの水流）を直接当てないでください。SO-03EはIPX5の防水性能を有していますが、故障の原因となります。
 - 万が一、塩水や海水、清涼飲料水がかかったり、泥や土などが付着したりした場合には、すぐに洗い流してください。乾燥して固まると、汚れが落ちにくくなり、傷や故障の原因となります。
 - 熱湯に浸けたり、サウナで使用したり、温風（ドライヤーなど）を当てたりしないでください。
 - 本端末を水中で移動させたり、水面に叩きつたりしないでください。
 - 水道水に漬けるときは、30分以内としてください。
 - プールで使用するときは、その施設の規則を守って、使用してください。本端末は泳ぎに浮きません。
 - 水滴が付着したまま放置しないでください。寒冷地では凍結し、故障の原因となります。
 - マイク、スピーカーに水滴を残さないでください。動作不良となる恐れがあります。
 - microUSB接続端子カバー、ヘッドセット接続端子カバー、microSDカード／ドコモminiUIMカード挿入口カバーが開いている状態で水などの液体がかかった場合、内部に液体が入り、感電や故障の原因となります。そのまま使用せずに電源を切って、ドコモ指定の故障取扱窓口へご連絡ください。
 - microUSB接続端子カバー、ヘッドセット接続端子カバー、microSDカード／ドコモminiUIMカード挿入口カバー裏面のゴムパッキンが傷ついたり、変形したりした場合は、ドコモ指定の故障取扱窓口にてお取り替えください。
 - 充電時は、本端末が濡れていないか確認してください。本端末が濡れている状態では、絶対に充電しないでください。

実際の使用にあたって、すべての状況での動作を保証するものではありません。また、調査の結果、お客様の取り扱いの不備による故障と判明した場合、保証の対象外となります。

21	22	23	24	25	26
----	----	----	----	----	----

About Open Source Software／オープンソースソフトウェアについて

About Open Source Software

This product includes certain open source or other software originating from third parties that is subject to the GNU General Public License (GPL), GNU Library/Lesser General Public License (LGPL) and different and/or additional copyright licenses, disclaimers and notices. The exact terms of GPL, LGPL and some other licenses, disclaimers and notices are reproduced in the about box in this product and are also available at http://opensource.sonymobile.com.

Sony Mobile offers to provide source code of software licensed under the GPL or LGPL or some other open source licenses allowing source code distribution to you on a CD-ROM for a charge covering the cost of performing such distribution, such as the cost of media, shipping and handling, upon written request to Sony Mobile Communications AB, Open Source Software Management, Nya Vattentornet, SE-221 88 Lund, Sweden. This offer is valid for a period of three (3) years from the date of the distribution of this product by Sony Mobile.

オープンソースソフトウェアについて

本製品は、オープンソースソフトウェアまたはその他のGNU General Public License (GPL)、GNU Library/Lesser General Public License (LGPL)及び／またはその他の著作権ライセンス、免責事項、ライセンス通知の適用を受ける第三者のソフトウェアを含みます。GPL、LGPL及びその他のライセンス、免責事項及びライセンス通知の具体的な条件については、本製品の「タブレット情報」から参照いただけるほか、http://opensource.sonymobile.com でも参照いただけます。

ソニーモバイルは、Sony Mobile Communications AB, Open Source Software Management, Nya Vattentornet, SE-221 88 Lund, Sweden宛の書面による要求があった場合、GPL、LGPL又はその他のソースコードの配布を要求しているオープンソースライセンスのもとでライセンスされているソフトウェアのソースコードにつき、配布のために必要な費用

27	28	29	30	31	32
----	----	----	----	----	----

33	34	35	36	37	38
----	----	----	----	----	----

39	40	41	42	43	44
----	----	----	----	----	----

45	46	47	48	49	50
----	----	----	----	----	----

51	52	53	54	55	56
----	----	----	----	----	----

57	58	59	60	61	62
----	----	----	----	----	----

63	64	65	66	67	68
----	----	----	----	----	----

69	70	71	72	73	74
75	76	77	78	79	80

販売元 株式会社NTTドコモ	81	82	83	84	85
製造元 ソニーモバイルコミュニケーションズ株式会社	86	87	88	89	90

91	92	93	94	95	96
----	----	----	----	----	----

97	98	99	100	101	102
----	----	----	-----	-----	-----

103	104	105	106	107	108
-----	-----	-----	-----	-----	-----

109	110	111	112	113	114
-----	-----	-----	-----	-----	-----

End User Licence Agreement／エンドユーザーライセンス契約

About Open Source Software／オープンソースソフトウェアについて

輸出管理規制／知的財産権について

115	116	117	118	119	120
-----	-----	-----	-----	-----	-----

121	122	123	124	125	126
-----	-----	-----	-----	-----	-----

（メディア費用、物流費用、取扱い費用等）を負担いただくことを条件に、CD-ROMにて配布をいたします。上記のソースコードの提供の申し出は、本製品がソニーモバイルにより販売されてから3年間有効なものとします。

127	128	129	130	131	132
-----	-----	-----	-----	-----	-----

本製品及び付属品は、日本輸出管理規制（「外国為替及び外国貿易法」及びその関連法令）の適用を受ける場合があります。本製品及び付属品を輸出する場合は、お客様の責任及び費用負担において必要となる手続きをお取りください。詳しい手続きについては経済産業省へお問合せください。

133	134	135	136	137	138
-----	-----	-----	-----	-----	-----

139	140	141	142	143	144
-----	-----	-----	-----	-----	-----

145	146	147	148	149	150
-----	-----	-----	-----	-----	-----

151	152	153	154	155	156
-----	-----	-----	-----	-----	-----

157	158	159	160	161	162
-----	-----	-----	-----	-----	-----

- 「モバキャスト」は、株式会社ジャパン・モバイルキャストिंगの商標です。
- 「Xperia」は、Sony Mobile Communications ABの商標または登録商標です。

- 「Media Go」は、Sony Media Software and Servicesの商標または登録商標です。
- 「Sony」|「WALKMAN」はソニー株式会社の登録商標です。

携帯電話機の比吸収率などについて

Tablet Personal Computer: GSM/GPRS/EDGE 850/900/1800/1900 & UMTS/HSPA B1/5/6/19 & LTE B1/19/21

以下の内容に関しては、「取扱説明書」アプリまたは「取扱説明書（PDFファイル）」をご覧ください。

- Guidelines for Safe and Efficient Use
- FCC Statement for the USA

Radio Wave Exposure and Specific Absorption Rate (SAR) Information

United States

This Tablet Personal Computer model has been certified incompliance with the government's requirements for exposure to radio waves. The Tablet Personal Computer have been designed to comply with applicable safety requirements for exposure to radio waves. Your wireless Tablet Personal Computer is a radio transmitter and receiver. It is designed to not exceed the limits* of exposure to radio frequency (RF) energy set by governmental authorities. These limits establish permitted levels of RF energy for the general population. The guidelines are based on standards that were developed by international scientific organizations through periodic and thorough evaluation of scientific studies. The standards include a safety margin designed to assure the safety of all individuals, regardless of age and health. The radio wave exposure guidelines employ a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate (SAR). Tests for SAR are conducted using standardized methods with the Tablet Personal Computer transmitting at its highest certified power level in all used frequency bands. While there may be differences between the SAR levels of various Tablet Personal Computer models, they are all designed to meet the relevant guidelines for exposure to radio waves. For more information on SAR, please refer to the safe and efficient use chapter in the User Guide. The highest SAR value as reported to the authorities for this Tablet Personal Computer model when tested for use against the body is 1.44 W/kg*. The Tablet Personal Computer has been tested when positioned of 0 mm from the body without any metal parts in the vicinity of the Tablet Personal

21	22	23	24	25	26
----	----	----	----	----	----

知的財産権について

著作権・肖像権について

お客様が本製品を利用して撮影またはインターネット上のホームページからダウンロードなどにより取得した文章、画像、音楽、ソフトウェアなど第三者が著作権を有するコンテンツは、私的使用目的の複製や引用など著作権法上認められた場合を除き、著作権者に無断で複製、改変、公衆送信などすることはできません。

実演や興行、展示物などには、私的使用目的であっても撮影または録音を制限している場合がありますのでご注意ください。

また、お客様が本製品を利用して本人の同意なしに他人の肖像を撮影したり、撮影した他人の肖像を本人の同意なしにインターネット上のホームページに掲載するなどして不特定多数に公開することは、肖像権を侵害する恐れがありますのでお控えください。

商標について

- 本書に記載している会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。
 - 「FOMA」「i モード」「i アプリ」「デコメ[®]」「sp モード」「おまかせロック」「mopera」「mopera U」「i チャネル」「公共モード」「エリアメール」「マチキャラ」「Xi」「Xiノックロッシェ」「eトリセツ」「dメニュー」「d マーケット」「Xi」ロゴはNTTドコモの商標または登録商標です。
 - 「Bluetooth」は、Bluetooth SIG, Inc.の登録商標であり、ソニーモバイルコミュニケーションズはライセンスに基づいて使用しています。
 - 「Wi-Fi」は、Wi-Fi Allianceの登録商標です。

- 「モバキャスト」は、株式会社ジャパン・モバイルキャストिंगの商標です。
- 「Xperia」は、Sony Mobile Communications ABの商標または登録商標です。

- 「Media Go」は、Sony Media Software and Servicesの商標または登録商標です。
- 「Sony」|「WALKMAN」はソニー株式会社の登録商標です。

Computer or when properly used with an appropriate Sony. For devices which include "WiFi hotspot" functionality, SAR measurements for the device operating in WiFi hotspot mode were taken using a separation distance of 0 mm.

** Before a Tablet Personal Computer model is available for sale to the public in the US, it must be tested and certified by the Federal Communications Commission (FCC) that it does not exceed the limit established by the government-adopted requirement for safe exposure*. The tests are performed in positions and locations (i.e., by the ear and worn on the body) as required by the FCC for each model. The FCC has granted an Equipment Authorization for this Tablet Personal Computer model with all reported SAR levels evaluated as in compliance with the FCC RF exposure guidelines. While there may be differences between the SAR levels of various Tablet Personal Computers, all mobile Tablet Personal Computers granted an FCC equipment authorization meet the government requirement for safe exposure. SAR information on this Tablet Personal Computer model is on file at the FCC and can be found under the Display Grant section of http://www.fcc.gov/oe/fccid after searching on FCCID PY7TM-0000. Additional information on SAR can be found on the Cellular Telecommunications & Internet Association (CTIA) website at http://www.ctia.org/.

- In the United States, the SAR limit for mobile Tablet Personal Computers used by the public is 1.6 watts/kilogram (W/kg) averaged over one gram of tissue. The standard incorporates a margin of safety to give additional protection for the public and to account for any variations in measurements.
- ** This paragraph is only applicable to authorities and customers in the United States.

27	28	29	30	31	32
----	----	----	----	----	----

33	34	35	36	37	38
----	----	----	----	----	----

39	40	41	42	43	44
----	----	----	----	----	----

45	46	47	48	49	50
----	----	----	----	----	----

51	52	53	54	55	56
----	----	----	----	----	----

57	58	59	60	61	62
----	----	----	----	----	----

- N**はNFC Forum, Inc.の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- 「Twitter」はTwitter, Inc.の商標または登録商標です。
- 「Google」「Google」ロゴ、「Google Play」「Google Play」ロゴ、「Gmail」「Google トーク」は、Google, Inc.の商標または登録商標です。
- FacebookおよびFacebookロゴはFacebook, Inc.の商標または登録商標です。
- mixi, mixiロゴは、株式会社ミクシィの登録商標です。
- DLNA is a trademark or registered trademark of the Digital Living Network Alliance.
- MHL、Mobile High-Definition LinkおよびMHLロゴ は、MHL, LLCの商標または登録商標です。
- 「Microsoft」「Windows」「Outlook」「Windows Vista」「Windows Server」「Windows Media」「PlayReady」と「ActiveSync」は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。

- 本製品は、Microsoftの知的財産権に依存した技術が含まれています。かかる技術の本製品から切り離して、Microsoftのライセンス許可を受けずに使用または頒布することは禁止されています。
- コンテンツ権利者は、Microsoft PlayReadyコンテンツアクセス技術を使用することで、著作権で保護されたコンテンツも含め、知的財産権を保護しています。本製品は、PlayReady技術を使用して、PlayReady及び／又はVMDRMにより保護されたコンテンツにアクセスをします。本製品がコンテンツ使用制限を適切に実施できない場合、当該コンテンツ権利者は、Microsoftに対し、PlayReadyによって保護されたコンテンツを使用する本製品の機能を無効化するよう申し入れることがあります。この無効化はPlayReadyによって保護されていないコンテンツ及び他のコンテンツアクセス技術によって保護されているコンテンツに影響を与えません。コンテンツ権利者は、提供コンテンツへのアクセスに必要なPlayReadyのアップグ

27	28	29	30	31	32
----	----	----	----	----	----

33	34	35	36	37	38
----	----	----	----	----	----

39	40	41	42	43	44
----	----	----	----	----	----

45	46	47	48	49	50
----	----	----	----	----	----

51	52	53	54	55	56
----	----	----	----	----	----

57	58	59	60	61	62
----	----	----	----	----	----

63	64	65	66	67	68
----	----	----	----	----	----

69	70	71	72	73	74
75	76	77	78	79	80

販売元 株式会社NTTドコモ	81	82	83	84	85
製造元 ソニーモバイルコミュニケーションズ株式会社	86	87	88	89	90

Declaration of Conformity for SO-03E

CE 0682 

The Product "SO-03E" is declared to conform with the essential requirements of European Union Directive 1999/5/EC Radio and Telecommunications Terminal Equipment Directive 3.1(a), 3.1(b) and 3.2. The Declaration of Conformity can be found on http://www.sonymobile.co.jp/product/SAR/doc/.

91	92	93	94	95	96
----	----	----	----	----	----

97	98	99	100	101	102
----	----	----	-----	-----	-----

103	104	105	106	107	108
-----	-----	-----	-----	-----	-----

109	110	111	112	113	114
-----	-----	-----	-----	-----	-----

115	116	117	118	119	120
-----	-----	-----	-----	-----	-----

121	122	123	124	125	126
-----	-----	-----	-----	-----	-----

127	128	129	130	131	132
-----	-----	-----	-----	-----	-----

133	134	135	136	137	138
-----	-----	-----	-----	-----	-----

139	140	141	142	143	144
-----	-----	-----	-----	-----	-----

145	146	147	148	149	150
-----	-----	-----	-----	-----	-----

151	152	153	154	155	156
-----	-----	-----	-----	-----	-----

- 「モバキャスト」は、株式会社ジャパン・モバイルキャストिंगの商標です。
- 「Xperia」は、Sony Mobile Communications ABの商標または登録商標です。
- 「Media Go」は、Sony Media Software and Servicesの商標または登録商標です。
- 「Sony」|「WALKMAN」はソニー株式